

令和5年度事業報告

I. 総括

はじめに、1月1日に発生した能登半島地震により犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞申し上げます。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類へ移行され、行動制限等が撤廃されたことにより、社会活動が活発になり、以前の生活に戻ってきているものと感じております。

このような中、本会においては、コロナ禍により中止していた砂川市社会福祉大会と高齢者芸能交流大会を4年振りに開催するなど、従来の考え方に基づいた活動を行えた1年となりました。

地域福祉事業では、仲間づくりや健康づくりを目的としたサロン活動をはじめ、地域に出向きふまねっと運動を実施したほか、健康寿命ささえ愛講座を地域で開催するなど、高齢者のフレイル（介護）予防に向けた取り組みを進めました。

権利擁護事業では、医療や介護の現場で問題となっている「同意」と「保証」に関して、実態を把握するために医療・福祉関係者にアンケートを実施したところですが、計画していた研修会は、諸般の事情により開催することができませんでした。

低所得者支援では、本則の生活福祉資金の各種業務に加え、新型コロナ特例貸付債権管理業務として、借受人への償還指導や償還猶予・免除手続き等の支援を行いました。

また、令和3年9月末をもって閉館した総合福祉センターについて、市と協議を重ね、解体に向けた具体的な方向性が出たことから諸準備を進めてきたところであります。

さらには、事務局組織体制において、権利擁護事業に関わる相談体制強化を図るために、令和6年度に正職員1名を増員することになり、職員の募集を行いました但し応募がなかったため、新年度も引き続き職員の採用に向けて取り組んで行くこととしています。

私ども社会福祉協議会が、各種事業を実施できましたことは、市民の皆さま、関係者の方々のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます、以下、事業活動の概要について、ご報告申し上げます。

II. 具体的事業の実施項目

1. 社会福祉事業の総合企画・推進

(1) 会務の運営

1) 会議の開催

① 正副会長会の開催

第1回 5月25日 公民館

〔第1回理事会議案審査〕

第2回 11月2日 公民館

〔社会福祉法人砂川市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の候補者について、第3回理事会議案の審査、社協正職員の増員要望について〕

第3回 2月27日 公民館

〔第4回理事会議案審査〕

②理事会

第1回 6月7日 公民館

〔社協寄付金受付報告、会長職務執行状況報告、令和4年度事業・決算報告、令和5年度会計第1次補正予算(案)、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の欠員に伴う選任、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会評議員欠員に伴う候補者の推薦、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会役員（理事・監事）任期満了に伴う候補者（案）、令和5年度定時評議員会の開催〕

第2回 6月23日 地域交流センターゆう

〔正副会長の互選〕

第3回 11月21日 公民館

〔社協第1・2四半期監査報告、社協寄付金受付報告、表彰の受賞について、会長職務執行状況報告、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の選任、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会評議員欠員に伴う候補者の推薦〕

第4回 3月11日 公民館

〔社協第3四半期監査報告、社協寄附受付報告、会長職務執行報告、令和6年度正職員募集について、令和5年度一般会計第2次補正予算(案)、令和6年度事業計画(案)・予算(案)、令和5年度臨時評議員会の開催について〕

③評議員会

・定時評議員会 6月23日 地域交流センターゆう

〔令和4年度事業・決算報告、令和5年度一般会計第1次補正予算(案)、社会福祉法人砂川市社会福祉協議会役員（理事・監事）任期満了に伴う選任〕

・臨時評議員会 3月26日 公民館

〔令和5年度一般会計第2次補正予算(案)、令和6年度事業計画(案)・予算(案)〕

④各常設委員会

ア.企画財政委員会 2月21日 公民館

〔令和6年度企画財政委員会所管事業について〕

イ.地域福祉委員会 2月13日 地域交流センターゆう

〔令和6年度地域福祉委員会所管事業について〕

ウ.ボランティア委員会 2月13日 地域交流センターゆう

〔令和6年度ボランティア委員会所管事業について〕

エ.評議員選任・解任委員会

第1回 6月7日 公民館

〔欠員に伴う評議員の選任について〕

第2回 11月21日 公民館

〔欠員に伴う評議員の選任について〕

2) 監査の実施

①本会監事監査

第1回 5月19日 公民館

〔令和4年度業務執行・会計決算(兼第4四半期)監査〕

第2回 7月27日 公民館

[令和5年度第1四半期(4~6月)監査]

第3回 10月31日 公民館

[令和5年度第2四半期(7~9月)監査]

第4回 2月5日 公民館

[令和5年度第3四半期(10~12月)監査]

②市定期監査の実施 7月21日

(2) 事務局組織体制整備

正職員1名を増員するための職員募集を行ったが、応募がなかった。

1) 令和6年度採用職員採用試験の実施

・募集期間 2月19日~3月13日

・採用試験日 3月24日 ※ 応募なし

(3) 各関係機関との連絡調整並びに役職員の資質向上

1) 各関係会議・研修等への参加

[別記令和5年度主な会議・事業等一覧参照(P18~21)]

2) 社協役員研修会の開催

○地域支え合い活動空知地区推進セミナー 7月25日 歌志内市

表彰のほか、岩見沢市・北竜町社協の実践発表、講演が行われた。

・参加者 役職員11名

・講演 演題「地域共生社会の実現に向けて~みんなが助け合う地域づくり~」

講師 特定非営利活動法人シーズネット理事長 奥田 龍人氏

(4) 広報啓発活動

1) 広報紙「すながわ社協だより」の発行

①広報紙発行:年3回(7月・10月・1月)

②福祉年賀広告の募集、掲載(85団体・93枠)

2) ホームページの運営・管理

3) 出前講座の実施

①6月21日

砂川市立病院ショートケアプログラム「あなたのお金のこと」[工藤主査]

②10月18日

砂川市立病院附属看護専門学校講義「社会福祉協議会とは」[中村事務局次長]

③11月28日、12月12日

豊沼小学校4年生福祉授業「福祉ってな~に?」
「車いす体験」[中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター]

④1月25日

NPO 法人中空知成年後見センター成年後見を学ぶ会
「成年後見勉強会」[工藤主査]

⑤2月14日、22日

中央小学校4年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」
「車いす体験」[中村事務局次長、深谷主事]

- ⑥ 2月19日、26日 北光小学校5・6年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕

4) 第25回砂川市社会福祉大会の開催〔砂川市共同募金委員会及び町内会連合会共催〕

- ・開催日 2月28日
- ・会場 地域交流センターゆう大ホール
- ・参加者 149名
- ・内容 表彰、講演
講演 演題「見守りからはじめる地域の支えあい」
講師 北海道教育大学函館校国際地域学科教授 齋藤征人氏

5) 各報道機関との連携
各種事業等の記事掲載を依頼

(5) 顕彰の実施

- 1) 砂川市社会福祉協議会会長表彰の受賞
鈴木日出男氏、村山 史氏、鈴木 宏氏、尾崎静夫氏、柴田良一氏、高森和彦氏
(社協・民間社会福祉団体功労)
- 2) 北海道社会福祉協議会会長表彰の受賞
橋場 勉氏 (民生委員・児童委員功労)

(6) 財政基盤の強化

- 1) 一般会員会費の協力依頼 (納入世帯; 5,939世帯)
- 2) 国・道及び市補助金の確保
 - ①砂川市補助金
 - *社協運営事業補助金
 - *介護予防・日常生活支援総合事業補助金
 - *成年後見制度法人後見支援事業補助金
- 3) 北海道社会福祉協議会等関係機関の助成金の活用 (該当事業なし)
- 4) 本会事業基金積立金の運用
 - *第425回大阪府公募公債〔償還日; 令和9年10月29日〕
 - *農協定期貯金
- 5) 本会退職積立金の運用
 - *独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済制度の活用
 - *一般社団法人北海道民間社会福祉事業職員共済会の活用
 - *北海道銀行定期預金、農協定期貯金
- 6) 共同募金助成金の確保 (赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金)
- 7) 愛の小箱募金箱の設置 市内6か所に設置 (実績額; 2か所9,852円)

(7) その他

- 1) 役職員の活動等への保険 (社協の保険) の加入
補償内容; 役職員の業務遂行上による第三者への損害賠償補償及び傷害・感染補償、
個人情報漏えい対応補償他
- 2) 火災被災世帯への見舞金の贈呈 0件

3) 福祉活動車両の管理運行

- 1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕
 - ・5年度走行距離数 3,180km（令和6年6月16日購入）
 - ・延走行距離 3,187km
- 2号車〔ニッサンウィングロード；福祉活動車両〕
 - ・5年度走行距離数 2,185km（平成24年4月26日購入）
 - ・延走行距離 39,762km
- 3号車〔ダイハツミライース；権利擁護事業車両〕
 - ・5年度走行距離数 5,576km（平成25年10月31日購入）
 - ・延走行距離 45,875km
- 4号車〔ダイハツミライースL；生活支援体制整備事業車両〕
 - ・5年度走行距離数 2,648km（令和元年6月10日購入）
 - ・延走行距離 12,069km
- 旧1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕※ 令和6年4月21日廃車
 - ・5年度走行距離数 179km（平成21年4月16日購入）
 - ・延走行距離 87,102km

4) 事務局業務の効率化の推進

- ①インターネットバンク活用による経理事務効率化
- ②財務等システムの活用による事務効率化

2. 砂川総合福祉センターの管理・運営

(1) 施設の適正管理

- 1) 施設管理運営業務の委託
 - ①前庭等草刈り業務
 - ②公用車駐車場除排雪業務
- 2) 施設付帯設備等の点検・検査等の実施
 - ①職員による日常点検（常時実施）
 - ②職員による冬期間の除雪及び雪庇落とし

(2) 総合福祉センターの今後の在り方について

市と協議を重ね、建物の解体に向けて具体的な方向性が示されたことから、諸準備を進めた。

3. 地域福祉の推進

(1) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

生活支援コーディネーター1名を配置し、住民と一緒に身近な支え合いづくりや地域の諸課題を解決するための関係機関とのネットワークづくりを行った。

- 1) 生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会等の開催
 - ①「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催 ※ 開催希望町内会がなく未開催
- 2) ふれあい・いきいきサロン事業の推進
 - ①地域での新規サロン立ち上げの取組み

老人福祉施設を活用したサロンへの取組みについては、感染症等の影響による施設の意向により引き続き中断となったが、次年度以降、状況を見ながら取り組みについて協議を継続する。

②地域で取組まれているサロン活動の推進・支援

○市内開催サロン〔9か所〕

- ・空知太地区「しあわせ広場」への支援（そらっぷセンター）
- ・北光団地町内会「集いの広場」への支援（北光老人憩の家）
- ・晴見地区「ニコニコ広場」への支援（東地区コミセン）
- ・南地区「ひまわりサロン」への支援（南地区コミセン）
- ・吉野地区「南吉野いきいき体操」への支援（南吉野老人憩の家）
- ・ゆう「いきいきサロン」への支援（地域交流センターゆう）
- ・あかね団地町内会「あかねサロン」（そらっぷセンター）
- ・豊栄町内会「介護予防教室」（豊栄会館）
- ・空知太第5町内会、空知太すみれ町内会、空知太睦会老人クラブ協働開催「地域健康運動教室」（空知太老人憩の家）

○推進・支援内容

レクリエーションの実施及び用品等の貸出、各種相談等

3) 「かぎ預かりサービス(仮称)」事業に向けての検討・取り組み

サービス事業化に向けて収集した情報や高齢者を対象としたアンケート結果に基づき、事業の必要性について生活支援体制整備事業推進協議会へ諮ったところ、必要性は感じるが現時点では緊急性は高くないとの結論に至った。

今後、市内の既存サービス等について検討していく際に、必要に応じて検討することとなった。

4) ケアマネジャー等アンケート調査の実施

既存サービスの充実や新規サービスの創設、さらには、町内会における見守りを含めた地域で暮らす高齢者の支援体制を検討するための基礎資料とするため、高齢者と関わりが深いケアマネジャーや介護保険サービス事業所などを対象に、アンケート調査を実施。

○対 象 砂川市地域包括支援センター、市内居宅介護支援事業所4か所（神部相談センター、SOMPO ケア空知、砂川ケアプラン相談センター、野田福祉相談支援センター）、訪問介護事業所2か所（SOMPO ケア空知訪問介護、ヘルパーセンターひまわり）、通所介護事業所5か所（デイサービスりんごの里、リハデイゆうりハ、もの忘れデイりんごの里、機能訓練型デイサービスたいよう砂川、在宅老人デイサービスセンター）、訪問看護事業所2か所（砂川訪問看護ステーション、砂川市立病院訪問看護ステーションよつば）、その他事業所等4か所（小規模多機能型居宅介護らくら砂川、砂川市ふれあいセンター、砂川市立病院認知症疾患医療センター、砂川市立病院地域医療連携室）

○回答数 11 事業所〔対象 18 事業所〕

5) 砂川市生活支援体制整備事業推進協議会の開催

第1回 10月4日 公民館

〔鍵預かりサービス実施検討に向けた実態・ニーズ調査の実施結果、鍵預かりサービスの必要性等の検討〕

6) 市が設置する協議体との情報共有・連携

〔協議を要する案件等がなかったため未開催〕

(2) 砂川市小地域ネットワーク活動推進事業

- 1) 町内会福祉部設置町内会への活動助成金交付 (77 町内会)
- 2) 町内会福祉活動研修会の開催(砂川市社会福祉大会併催) [砂川市町内会連合会共催事業]

町内会福祉活動を推進するため、町内会への情報提供と共有を目的に開催した。

- ・開催日 2月28日
- ・場 所 地域交流センターゆう大ホール
- ・参加者 149名
- ・内 容 講演

演題「見守りからはじめる地域の支えあい」

講師 北海道教育大学函館校国際地域学科教授 齋藤征人氏

- 3) 町内会福祉部活動報告書の作成並びに配付
- 4) 福祉活動に関する相談受付並びに対応
- 5) 各町内会の会議等における活動支援・情報提供

(3) ふれあい・いきいきサロン事業 [NPO 法人ゆう共催事業]

福祉センター、ゆうをはじめ地域の会館等を利用して、高齢者の健康づくりや閉じこもり予防等を目的に、介護予防運動やレクリエーションを実施した。

- 1) 「いきいき広場」の開催 [総合事業；通所型Bサービス対応]

- ・対象者 65歳以上の方
- ・日 時 毎月0・5の付く日の午前10時～正午 [土日・祝日等の場合は休み]
- ・場 所 地域交流センターゆう
- ・開催状況

月	開催回数	参加者 延べ人数	ボランティア 延べ人数	運動推進員 延べ人数	総数
4月	4	48	16	4	68
5月	4	42	16	6	64
6月	4	35	16	4	55
7月	3	30	12	4	46
8月	3	15	11	3	29
9月	3	24	10	5	39
10月	5	31	18	5	54
11月	3	22	12	3	37
12月	3	23	16	5	44
1月	4	30	15	6	51
2月	2	21	11	2	34
3月	2	23	8	2	33
計	40	344	161	49	554

- 2) 「いきいき広場」ボランティア交流会の開催 (毎月)

- 3) 事業協力機関・団体との連携

ふれあいセンター及びいきいき運動推進員、NPO 法人ゆう

- 4) ふまねっと運動の地域開催

ふまねっとサポーター有資格職員を地域サロンなどへ派遣し、ふまねっと運動を実施した。

- ・開催箇所

空知太地域健康教室 8 回、新石山老人クラブ 11 回、宮川中央団地サロン 1 回、
宮川ふれあいサロン 1 回

5) ふまねっとサポーター養成講習会への参加

ふまねっと運動を安全に正しく指導するための資格を取得。

- ・日 程 5 月 12 日
- ・参加者 深谷主事

(4) 高齢者情報提供事業

市から提供される 65 歳以上の方の情報（名簿）を町内会等へ提供を行った。

- ・提供内容 基本 4 情報（氏名・年齢・性別・住所）、本人が同意した個人情報
- ・利 用 数 61 町内会、2 自治会

(5) 社協出前講座の実施（再掲）

- ① 6 月 21 日 砂川市立病院ショートケアプログラム「あなたの周りの
お金のこと」〔工藤主査〕
- ② 10 月 18 日 砂川市立病院附属看護専門学校講義「社会福祉協議会
とは」〔中村事務局次長〕
- ③ 11 月 28 日、12 月 12 日 豊沼小学校 4 年生福祉授業「福祉ってな～に？」「車い
す体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネ
ーター〕
- ④ 1 月 25 日 NPO 法人中空知成年後見センター成年後見を学ぶ会「成
年後見勉強会」〔工藤主査〕
- ⑤ 2 月 14 日、22 日 中央小学校 4 年生福祉授業「みんなに知ってほしい福
祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕
- ⑥ 2 月 19 日、26 日 北光小学校 5・6 年生福祉授業「みんなに知ってほし
い福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主
事〕

(6) 地域活動団体支援

- 1) 砂川市町内会連合会への事務支援・助成
- 2) その他団体への支援

4. 在宅福祉の推進

(1) 砂川市紙オムツ利用券交付事業（市受託事業）

在宅で介護保険等の認定を受けている寝たきり高齢者、認知症高齢者等で、常時紙オ
ムツを使用する方に紙オムツ利用券を交付した。

〔利用者 1 割負担、市内指定業者で月額 5,000 円分の紙オムツを購入〕

*利用券交付者数 58 名 *利用券総使用枚数 409 枚

5. 高齢者福祉の推進

(1) 第 47 回高齢者芸能交流大会の開催〔砂川市老人クラブ連合会共催事業〕

- ・開催日 7 月 11 日
- ・場 所 地域交流センターゆう

- ・参加者 86名（クラブ会員参加者）
- ①第1回実行委員会 5月19日
- ②第2回実行委員会 6月16日
- ※ 出演参加状況によりリハーサルは未実施

（2）高齢者団体等への支援

- 1) 砂川市老人クラブ連合会への支援・助成
- 2) NPO 法人中空知・地域で認知症を支える会への協力
- 3) 砂川市認知症を抱える家族の会「ひだまりの会」への支援・助成
- 4) その他団体等への支援

6. 介護保険関係事業の推進

（1）介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の実施

- 1) 訪問型Bサービス〔市民ふれあいサービス〕

※ 利用実績なし

- 2) 通所型Bサービス〔いきいき広場〕（再掲）

- ・開催回数 40回
- ・延利用者数 344名
- ・延ボランティア協力人数 161名
- ・延運動推進員協力人数 49名

- 3) 総合事業ボランティア登録者及び市民向け研修会の開催

①「健康寿命ささえ愛講座～フレイル予防講座」の開催

加齢に伴う心身機能低下を高齢者が自ら予防に取り組み「健康寿命」を伸ばすことを目的に開催。

- ・開催日 8月24・31日
- ・場 所 南地区コミュニティセンター
- ・参加者 延べ39名
- ・内 容 ①講話「砂川市の高齢者の特徴とフレイル（介護）予防について」
講師 砂川市ふれあいセンター主任保健師 北川千夏氏
砂川市ふれあいセンター管理栄養士 鈴木紀子氏
- ②体験「今日から始める転倒予防運動」
講師 砂川市立病院リハビリテーション科作業療法士 小野寺智和氏
- ③講話「からだの健康はお口から～健口について～」
講師 多比良歯科医院歯科衛生士 金子佳代氏
- ④説明「地域の集いの場の紹介」
説明者 砂川市社会福祉協議会事務局長 阿部宏明

②「健康寿命ささえ愛講座(基礎編)」の開催

ボランティアの発掘と養成を目的に、市民ボランティア講座及びふれあいサービス提供会員研修会にも位置付けて開催。

- ・開催日 1月24日
- ・場 所 公民館
- ・参加者 12名
- ・内 容 ①講話「ボランティアの基礎知識と大切にしなければならないこと」
講師 合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏

②説明「砂川市内のボランティア活動の状況」

説明者 砂川市社会福祉協議会事務局長 阿部宏明

③「健康寿命ささえ愛講座(活動実践者編)」の開催

市民ふれあいサービス及びいきいき広場など、ボランティア活動実践者を対象に、利用者等へより良い支援ができるように活動者の資質向上を目的に開催。

・開催日 1月24日

・場 所 公民館

・参加者 19名

・内 容 ①基調報告「ふれあいサービス、いきいき広場の利用状況の報告」

報告者 砂川市社会福祉協議会事務局長 阿部宏明

②講話「ボランティア(皆さん)が必要とされている背景と今、求められているボランティア活動」

講師 合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏

③情報交換

進行 砂川市社会福祉協議会事務局長 阿部宏明

(2) 関係機関との連携等

地域ケア会議、ケアスタッフ研修会等市内各会議・研修会へ参加

7. 権利擁護事業の推進

(1) 砂川市成年後見支援センター事業(市受託事業)

1) 総合相談・利用者支援

①相談件数 24件

(相談者内訳; 関係機関15件、本人及び親族6件、地縁関係者3件)

(相談内容内訳; 法定後見11件、任意後見1件、本人及び親族申立4件、財産管理及び福祉契約等20件、社協事業15件、その他3件 ※重複あり)

②市長申立に関する手続き支援 2件

2) 広報及び啓発活動

①市民・関係機関等への情報発信

市広報紙及び社協だよりにセンターの記事を掲載

②成年後見支援センターパンフレットの配布・活用

金融機関、関係機関窓口等パンフレットを配置

3) 市民後見人の養成

①市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修

・開催日 6月29日

・場 所 公民館

・参加者 13名

・内 容 講義「相続の基礎～事例を通じて～」

講師 齊藤智基司法書士事務所司法書士 齊藤智基氏

②市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人等への活動支援

・実績なし

4) 関係機関・団体との連携及び調整

①同意と保証に関する勉強会の実施

[講師との日程調整等により開催できなかった]

②同意と保証に関する実態アンケートの実施

- ・対 象 市内及び近隣市町 84 事業所〔介護施設 24 事業所、障がい施設 18 事業所、包括 8 事業所、居宅介護 14 事業所、計画相談 7 事業所、医療機関 11 機関、砂川市立病院（連携室・認知症疾患医療センター）〕
- ・回答数 61 事業所

5) 運営委員会及び受任調整会議の設置・運営

①運営委員会

第 1 回 4 月 13 日 公民館

〔令和 4 年度事業報告、権利擁護支援をともに考える勉強会・事前アンケートの実施、権利擁護支援をともに考える勉強会の実施、同意及び保証に関する関係機関の負担軽減に向けた取り組み検討〕

第 2 回 7 月 13 日 公民館

〔相談受付状況、第 1 回市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修の開催結果、委員長の互選、権利擁護支援をともに考える勉強会・事前アンケート結果、権利擁護支援をともに考える勉強会の開催内容及び同意及び保証に関する関係機関の負担軽減に向けた取り組み検討、令和 6 年度事業方針の考え方〕

第 3 回 2 月 8 日 公民館

〔相談受付状況、令和 6 年度事業方針〕

②受任調整会議

- ・市民後見人候補者の登録及び家庭裁判所への推薦者の選定がなく、開催の必要がなかったことから未開催。

6) 成年後見制度利用促進に向けた体制整備について

市で検討している権利擁護支援の地域ネットワーク構築と、その中核となる機関整備について協議を行った。

(2) 日常生活自立支援事業（道社協一部受託事業）

1) 日常生活自立支援事業取扱状況

①令和 5 年度末取扱件数 21 件（契約前支援 3 件含む）

〔契約状況；過年度継続件数 14 件、新規契約件数 5 件、契約解除件数 1 件〕

②生活支援員登録者数 19 名（職員 4 名含む）

③道社協地域福祉生活支援センター及び生活支援員、関係機関との連絡調整（適宜）

2) 砂川市生活支援員研修の開催〔オンライン及び配信による開催〕

・開催日 9 月 25 日〔オンライン〕、10 月 10 日～11 月 10 日〔配信〕

・参加者 5 名

・内 容 ①説明「日常生活自立支援事業の概要と担い手の役割について」

説明 北海道社会福祉協議会権利擁護推進部長 亀川義信氏

②講義「精神障がい者への対応で必要な視点」

講師 日本医療大学総合福祉学部ソーシャルワーク学科助教 橋本達志氏

③情報交換

(3) 金銭管理等支援事業

1) 金銭管理等支援事業取扱状況

①令和 5 年度末取扱件数 27 件（契約前支援 1 件含む）

〔契約状況；過年度継続件数 24 件、新規契約件数 7 件、契約解除件数 5 件〕

(4) 法人後見事業の取り組み

- 1) 成年後見（保佐・補助）の受任
 - ①令和5年度末受任件数 1件（後見類型）
〔契約状況；過年度継続件数1件、新規受任件数0件、受任終了件数0件〕
- 2) 家庭裁判所との連絡調整及び報告事務（適宜）
- 3) 受任調整会議の開催
本年度、開催の必要がなかったことから未開催
- 4) 法人後見支援員登録者数 2名

(5) その他関連事業等

- ①砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画〔阿部事務局長〕
- ②虐待防止支援チーム会議への参画〔阿部事務局長〕

8. 低所得者福祉の推進

(1) 生活困窮相談

- 1) 相談件数 43件

(2) 生活福祉資金貸付事業（道社協一部事務受託事業）

- 1) 生活福祉資金取扱状況
 - ①通常貸付；令和5年度末取扱件数 11件
 - 貸付内訳
 - ・生活福祉資金 7件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件
 - ・総合支援資金 2件 ・臨時特例つなぎ資金 1件
 - 〔過年度繰越貸付件数12件、新規貸付件数0件、償還完了等件数1件〕
 - ②コロナ特例貸付；令和5年度末取扱件数 81件（小口；51件・総合；30件）
 - 貸付内訳
〔過年度繰越貸付件数101件、償還完了等件数20件〕
 - ③特例貸付債権管理事務及び生活困窮者への相談対応
- 2) 各資金督促通知、償還指導の実施及び民生委員との連携〔適時〕

(3) 生活資金貸付事業

- 1) 生活資金取扱状況
 - ①令和5年度末取扱件数 1件
〔過年度貸付繰越件数2件、新規貸付件数12件、償還完了件数13件〕
- 2) 各資金督促連絡・通知、償還指導の実施〔適時〕

(4) 年末見舞金贈呈事業

- 地域歳末たすけあい助成事業として、準要保護世帯に見舞金を贈呈した。
- ・見舞金贈呈世帯数 79世帯（砂川市民生児童委員協議会の協力により実施）

9. ボランティア活動の振興

(1) 砂川市ボランティアセンターの設置・運営

- 1) ボランティアコーディネーターの配置
ボランティアコーディネーターを1名配置し、ボランティア活動に関する相談、受給・連絡調整を図り、ボランティア活動の振興に努めた。
- 2) ボランティア活動相談 33件
- 3) 愛の小箱募金箱の設置 6か所〔5年度末〕（再掲）

○設置場所；第一興産、いこい理容室、地域交流センターゆう、ナカヤ菓子店、くるみ会、社協窓口

○寄附件数・金額 2か所 9,852円

4) ボランティア団体等へのボランティア情報誌及び各種研修会等の案内送付（適宜）

（2）福祉活動関係保険の取り扱い

- ①ボランティア活動保険 16件
- ②ボランティア行事用保険 9件
- ③社協の保険 1件（再掲）
- ④ふれあいサロン・社協行事傷害補償 1件
- ⑤在宅福祉サービス総合補償 1件

（3）「福祉の学習」の推進

1) 学童・生徒のボランティア活動普及事業

- ①ボランティア協力校活動助成〔市内小中高全校；7校〕
- ②総合学習等への協力（再掲）

11月28日・12月12日 豊沼小学校4年生福祉授業「福祉ってな～に？」
「車いす体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

2月14日・22日 中央小学校4年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕

2月19日・26日 北光小学校5・6年生福祉授業「みんなに知ってほしい福祉のこと」「車いす体験」〔中村事務局次長、深谷主事〕

2) 学生ボランティア体験事業「すながわWAI・WAIキャンプ」の開催

高校生を対象に老人福祉施設において、ボランティア体験学習を実施。

- ・開催日 8月7～8日
- ・場 所 特別養護老人ホーム福寿園
- ・参加者 1名
- ・内 容 〔1日目〕
 - ①お話し「ボランティアの心構え」
 - ②お話し「『福祉』とは、ひとりひとりを大切にすること」
 - ③お話しとトレーニング「明日の体験実習に向けて」

〔2日目〕

特別養護老人ホーム一日ボランティア体験

3) 教育委員会等関係機関・団体との連携

（4）住民参加型在宅福祉サービス〔総合事業；訪問型Bサービス対応〕

住民参加型在宅福祉サービス「すながわ市民ふれあいサービス事業」を実施した。

1) 令和5年度末会員登録状況

- ・提供会員数 29名
- ・利用会員数 39名

2) 活動状況

○派遣回数及び時間

区分	家事援助	通院・外出 援助	その他	総合事業 (再掲)	合計
派遣回数	285	111	43	-	439
派遣時間	361.5	277.5	48	-	687

3) 広報事業

- ・社協だよりNo.187 (7月号)、No.188 (10月号)

4) 提供会員研修会の開催 (再掲)

利用者により良いサービスを提供できるよう、提供会員の資質向上を目的に開催した。

- ・1月24日「健康寿命ささえ愛講座(基礎編)」「健康寿命ささえ愛講座(活動実践者編)」

(5) 愛情銀行事業

1) 市民から預託された物品の有効活用を図る。

区分	使用済み切手	使用済みプリ ペイドカード	書き損じ葉書	ベルマーク	リングプル
件数	50	15	12	31	81
数量	7,332g	172枚	326枚	19,429.3点	105,641g
払出先	—	—	—	—	すながわ子ども センター協議会

(6) ボランティア活動器材等貸出事業

1) 各種活動器材の貸出状況

- ①車椅子 20件 ②高齢者疑似体験セット 3件 ③レク用品 0件

(7) ボランティア育成・援助事業

1) 市民ボランティア講座の開催 (再掲)

ボランティアの発掘と育成を目的に研修会を開催。

- ・1月24日「健康寿命ささえ愛講座(基礎編)」

2) ボランティア団体への支援

- ①砂川市ボランティア連絡会への支援
- ②砂川手話の会への支援・助成
- ③その他、ボランティア団体活動への支援

3) 各種研修会等の情報提供

研修会の案内、ボランティア情報の提供を行った。

(8) 除雪ボランティア活動

1) 高齢者・障害者世帯等を対象に、ボランティア団体の協力による除雪活動を実施。

- ・登録団体数 12団体 ・実施団体数 9団体
- ・実施世帯数 41世帯 (※申請世帯数 41世帯)

2) 除雪ボランティア連絡会議の開催

- ・開催日 12月12日
- ・参加者 5団体

(9) その他

- 1) 災害ボランティアセンター体制整備等
 - ・「砂川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の継続
 - ・北海道社会福祉協議会との「北海道救援活動の支援に関する協定」の継続
 - ・砂川青年会議所との災害協定締結 11月7日
 - ・他団体との協定継続〔砂川ライオンズクラブ〕

10. 障がい者福祉の推進

(1) 障がい者団体等への支援

- 1) 砂川身体障害者福祉協会への助成・各種情報提供
- 2) 砂川地区ことばを育てる親の会への助成・各種情報提供
- 3) 砂川市手をつなぐ育成会への助成・各種情報提供
- 4) 砂川希望父母の会への助成
- 5) その他団体との連携・支援
 - ①地域生活支援センターぽぽろとの連携

(2) 障がい者支援事業の実施

- 1) 生活福祉資金貸付事業 7件（障がい者分抽出）
- 2) 日常生活自立支援事業 13件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 3) 金銭管理等支援事業 5件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 4) 成年後見制度に関する相談支援 6件（障がい者分抽出）
- 5) 砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画（再掲）
 - ・障害者虐待防止支援チーム会議への参画

11. 児童・青少年等福祉の推進

(1) 児童福祉団体等への支援

- 1) 砂川地区保護司会への支援
- 2) 砂川地区保護司会砂川分区への支援・助成
- 3) 砂川更生保護女性会への支援・助成・各種情報提供
- 4) 空知双葉里親会への助成
- 5) 砂川市青少年指導センターへの推進協力員の推薦

12. 共同募金運動の推進

(1) 砂川市共同募金委員会事業への協力

- 1) 砂川市共同募金委員会事務事業への全面協力・支援
 - ①社協全職員の共募事務局員委嘱
 - ②会務の運営
 - ③赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日
 - ④地域歳末たすけあい募金運動の実施 12月1日～12月31日
 - ⑤災害たすけあい募金の取扱い
令和6年能登半島地震災害義援金他8件の義援金の受付窓口を開設
 - ⑥赤い羽根「災害見舞金」の贈呈〔対象なし〕
- 2) 社協役員への街頭募金・法人募金への参加協力

13. 総合相談の実施

(1) 砂川市心配ごと相談所の設置・運営

市民の抱える諸問題の相談窓口として、心配ごと相談所を開設。

- ・開設日時 毎週水曜日 午後1時～3時（祝日・年末年始を除く）
- ・開設場所 公民館社協ボランティア室
- ・開設日数 49日
- ・取扱件数 3件

14. その他社会福祉事業の推進

(1) 生活簡素化運動

- 1) 門松カードの発行（砂川市との共同事業）
 - ・市と共同により年始用門松カードを発行し、全世帯へ配付。

(2) 遺家族等への支援

- 1) 砂川市遺族会への支援・助成
- 2) 砂川市戦没者・殉職者慰霊式実行委員会への参画
 - ・慰霊式の実施 6月15日 市役所